

社会福祉法人〇〇会

令和〇年度 第〇回評議員会議事録

令和〇〇年〇〇月〇〇日、理事長〇〇〇〇が評議員の全員に対して評議員会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案について、評議員全員から書面による同意の意思表示を得たので、社会福祉法第45条の9第10項が準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項及び定款第〇条〇項の規定に基づき、決議事項を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。また、併せて同日付で理事長〇〇〇が評議員の全員に対して評議員会に報告すべき事項について通知書を発し、当該事項を評議員会に報告することを要しないことにつき評議員全員から書面による同意の意思表示を得たので、社会福祉法第45条の9第10項が準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第195条の規定に基づき、当該事項の評議員会への報告があったものとみなされた。

上記事項を明確にするため、本議事録を作成し、議事録作成者が記名押印する。

報告事項がある場合はこの文面を入れてください

1. 評議員の決議があったものとみなされた事項及び、評議員への報告があったものとみなされた事項の内容

提案事項

第1号議案 〇〇年度計算書類等の承認

報告事項

第1号報告 〇〇年度事業報告について

2. 評議員会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

理事長 〇〇〇〇

3. 評議員会の決議があったものとみなされた日

令和〇年〇月〇日

4. 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事長 〇〇〇〇

以上

令和〇年〇月〇日

議事録作成者

理事長 〇〇 〇〇 印